（様式２）

特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報（事後公表）

|  |  |
| --- | --- |
| 議題 | 副首都・大阪の確立、発展に向けた取組みについて |
| 日時 | 令和元年11月22日(金)　10:35　～　10:55  　　　　　　　　　　　　　14:00　～　15:50 |
| 場所 | 大阪市役所　会議室 |
| 出席者 | (特別顧問・特別参与)：  上山特別顧問  (職員等)：  　副首都推進局事業再編担当課長代理  　大阪府スマートシティ戦略準備室長、副理事、参事  　大阪市ＩＣＴ戦略室活用推進担当課長 |
| 論点 | ○大阪におけるスマートシティについて |
| 主な意見 | ○行政と大学・企業の共創を実践するリアルな場所を、役所の外にシンボリックに作ることが重要ではないか。  ○ヘルスケアについては、パブリックヘルスの領域が大阪は弱いのではないか。保健師によるデータ活用のほかに、スマートエイジングシティの取組みやバイタルデータを活用した健康サービスなどの展開も考えられるのではないか。  ○文化・観光のテーマについては、AR・VRを活用した文化遺産の魅力向上のほか、デジタルミュージアムやスポーツなども考えられるのではないか。  ○今後のテーマとしては、インフラ部門のDXやキャッシュレスなどが考えられる。 |
| 結論 | 特別顧問のご意見を踏まえ、引き続き検討を進める。 |
| 説明等資料 |  |
| 備考 |  |
| 関係部局  （室課） | スマートシティ戦略準備室 |